

# 自然と遊ぶ 野山

今年も春がきました。生命がどんどん力を増す季節です。

春から初夏へ、何種類もの樹木の花が咲き、そしてみずみずしい新緑が野山を輝かせます。

カブスカウトたちが、暖かい日差しを受けて野外で元気に遊びまわる季節の到来です。春から夏に向かう自然の中に飛び出しましょう。

「自然」は、野山だけでなく街中の公園にも道端にも息づいています。少しでも自然の力を感じ、楽しく工作して季節や生命を感じましょう。



## ■ネイチャーフォトフレーム

木の枝で簡単にフレームが作れるよ。



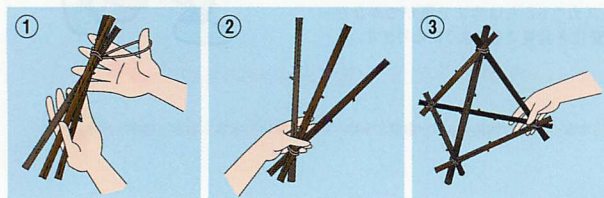
### 【材料】

- 20cm 前後の枝6本
- 麻ひもまたは輪ゴム
- 四角い厚紙

### 【作り方】

1. 三本の枝を束ねて、枝の先2cmくらいを残して麻ひもや輪ゴムでぐるぐるに巻き留める。
2. 束ねていない方を広げる。
3. 広げた枝の先を2cmくらい残して、残りの枝を横にわらし、麻ひもや輪ゴムでグルグル巻き、ピラミッド型にする。これで額の完成。
4. 終わったらできあがったフレームに厚紙を置いてみて、全体を調整する。

厚紙には、絵を描いたり木の葉や葉っぱはったり、写真をはったり、自由に工作してみよう。自分だけのオリジナルネイチャーフォトフレームの完成。



こんなフォトフレームもあるよ。

## ■空缶で作る一輪差し

### 【材料】

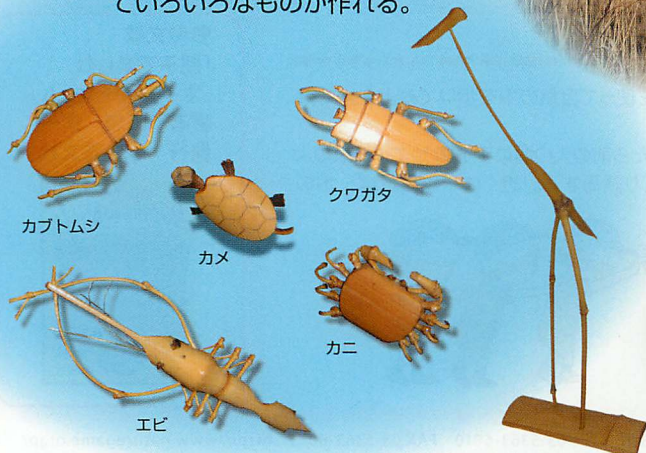
- 空缶（お茶、のり）
- ヨシ（枝など）
- 麻ひも（シュロ）
- 両面テープ



### 【作り方】

1. 缶のふたを取る。
2. 缶の外側に両面テープを全体に貼る。
3. 両面テープに「ヨシ」を貼り付けていく。取っ手になる部分は長い「ヨシ」を貼る。
4. 後は完成品のように麻ひもやシュロで4か所止めれば完成。

<参考> 工作が上手になれば、竹を使っているいろいろなものが作れる。



竹の特徴を生かして作った鶴

## ■石にアクリル絵の具でペイントするだけで大变身。



石に好きな絵を描いてみる。



おもしろい形の魚（ふぐ）

# 工作人会



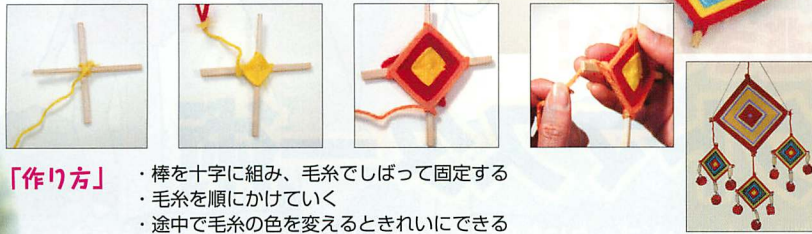
## 竹や枝を使って 「ガリガリプロペラ」

竹や枝に作った溝を木でガリガリ擦ると、不思議にもプロペラが回りだすよ。

## ■アメリカ先住民のペンダント

### 「材料」

- 木の枝またはわりばし
- アクリルの毛糸 (3～4種類)



### 「作り方」

- ・ 棒を十字に組み、毛糸でしばって固定する
- ・ 毛糸を順にかけていく
- ・ 途中で毛糸の色を変えるときれいに見える (糸の結び目は裏側に出して余分な糸を切り取る)



## ■バードコール (鳥を呼ぶための道具)

木片とネジ (アイボルト) だけで作れるバードコール。木片に差してあるネジを回すと、鳥の鳴き声に似た音が出て、うまくいくと鳥が集まってくるよ。



### 自然の中にある工作素材



## ■ドリームキャッチャー

アメリカ先住民のお守りです。

子どもが生まれたら親が手作りして子どもの枕元にかけておきます。ドリームキャッチャーは、悪い夢を捕まえてくれるといわれています。

「材料」 ● 柳の枝などで作った輪 ● 丈夫な糸 (2m ぐらい)

● 竹または木の棒 ● ビーズ

### 「作り方」

#### 完成品



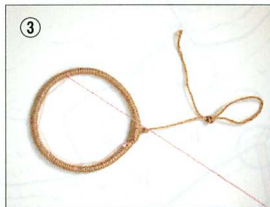
1. 柳の枝で輪を作り、糸を巻いて留める。



2. 輪に糸を結びつける。



3. 糸を輪の周りに等間隔でぐるぐる巻きにする。



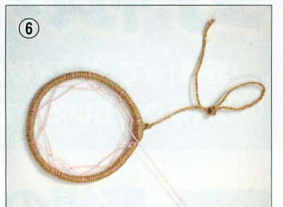
4. ぐるぐる巻きが終わり一周して初めの位置に戻ったら、一巻き目の糸の下に通す。



5. ネット部分を編む、2周目に入る。輪の周りにぐるぐる巻きにした糸を下からすくうように引っ掛けていく。常に同じ方向に向かって編み進める。



6. 3周目を編み始める。また、同じ方向に向かって一番内側になった糸 (2周目の糸) を引っ掛けていく。



7. 3周目の糸は2周目の糸を引っ張って三角形を作り、一番内側の直線に引っ掛けながら進む。



8. 3周目が終わり、4周目では3周目に作った三角形の底辺をひろっていき網目状にする。最後に締めてひもを結び完成。



\* 本当は羽根をつけますが、竹や拾って来た木の棒でもよい。



### ●指導者の皆さんへ

野山や公園でゲームなどで遊ぶ→木の葉や枯れ枝、いろいろな形の石などを見つけて集める→それらを材料にして好きなものを作る→できたものを持ち帰り、飾ったり遊んだりする→季節や自然を自分の身近に感じる。そんな経験をカブスカウトたちに提供しましょう。